

⑪ 公開実用新案公報(U) 平4-107536

⑫ Int. Cl.³

F 18 F 8/14
B 60 G 13/08

識別記号

A

庁内整理番号

8714-3 J

⑬ 公開 平成4年(1992)9月17日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

⑭ 考案の名称 ロータリダンパ

⑮ 実 願 平2-110774

⑯ 出 願 平2(1990)10月23日

⑰ 考 案 者 吉 田 遼 治 岐阜県可児市土田505番地 カヤバ工業株式会社岐阜南工場内

⑱ 出 願 人 カヤバ工業株式会社 東京都港区浜松町2丁目4番1号 世界貿易センタービル

⑲ 代 理 人 弁理士 天 野 泉

⑳ 実用新案登録請求の範囲

ケーシング内にセパレータブロックを設け、センターブロックの内周にシャフトと連動するセンターロッドを回転自在に設け、シャフトにはケーシングの内周を摺接するペーンを設け、ケーシング内にセパレータブロックとペーンとで複数の油室を区画し、ペーンの揺動時に収縮する一方の油室から拡大する他方への油室へペーンとケーシングとの間の隙間を介して油が流れ、その時の流体抵抗で減衰トルクを発生させるロータリダンパにおいて、ケーシングとセパレータブロックとを一体成形し、シャフトとペーンとを一体成形すると共にペーンの中央にセンターロッドを溶着したこ

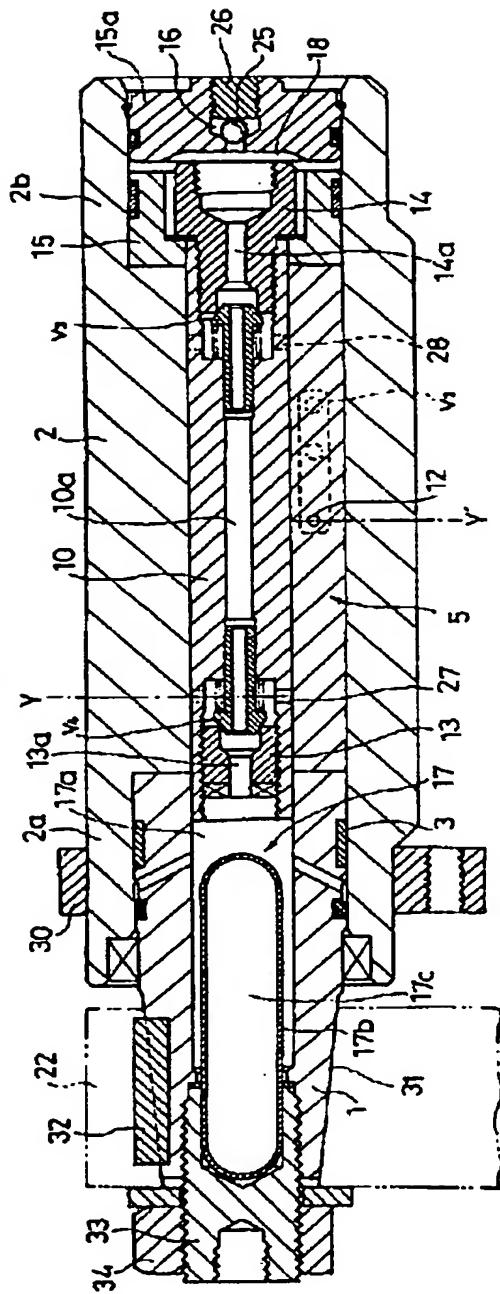
とを特徴とするロータリダンパ。

図面の簡単な説明

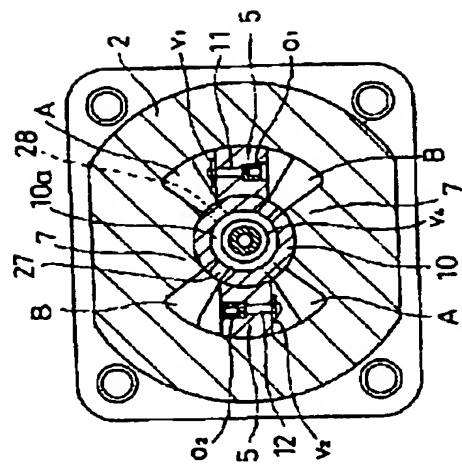
第1図はロータリダンパの縦断正面図、第2図は第1図のY-Y線横断側面図、第3図はロータリダンパを車体に取り付けた側面図、第4図はロータリダンパの回路図、第5図はペーンとシャフトとセンターブロックとの一部切欠き斜視図、第6図は圧力特性を示すグラフ、第7図は従来のロータリダンパの横断側面図である。

符号の説明、1……シャフト、2……ケーシング、5……ペーン、7……セパレータブロック、10……センターロッド、A、B……油室。

第 1 図

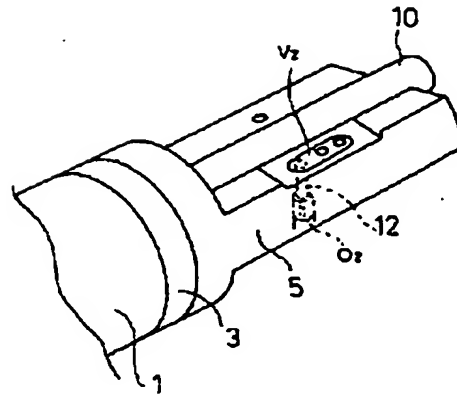
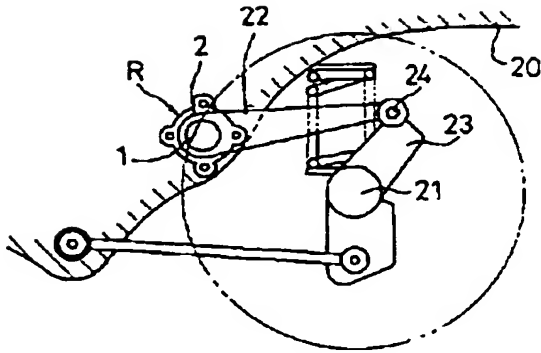


第 2 図

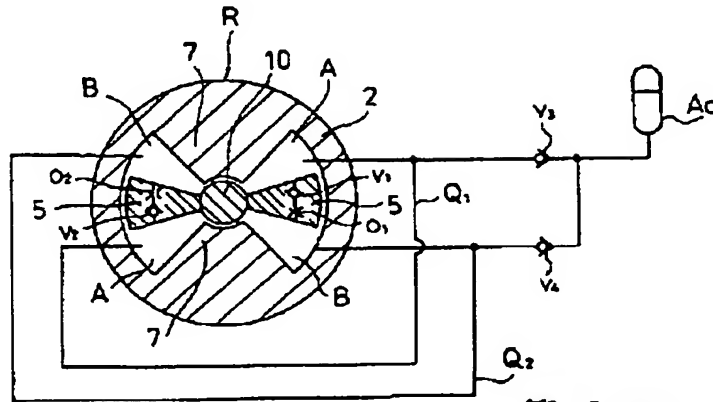


第 3 図

第 5 図

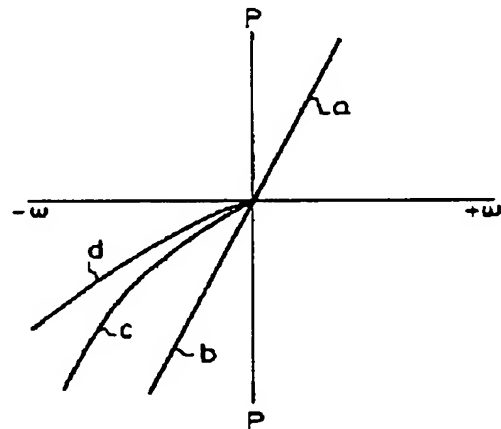
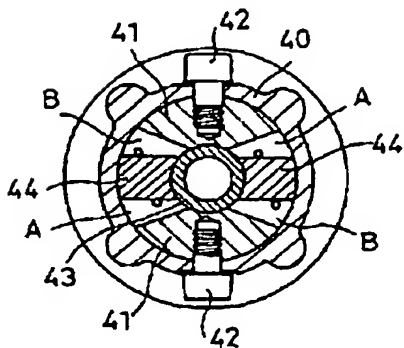


第 4 図



第 6 図

第 7 図



補正 平4.1.22

実用新案登録請求の範囲を次のように補正する。

⑨実用新案登録請求の範囲

- (1) ケーシング内にセパレータブロックを設け、セパレータブロックの内周にシャフトと連動するセンターロッドを回転自在に設け、シャフトにはケーシングの内周を摺接するベーンを設け、ケーシング内にセパレータブロックとベーンとで複数の油室を区画し、ベーンの揺動時に収縮する一方の油室から拡大する他方への油室へベーンとケーシングとの間の隙間等を介して油が流れ、その時の流体抵抗で減衰トルクを発生させるロータリダンパにおいて、ケーシングとセパレータブロックとを一体成形したことを特徴とするロータリダンパ。
- (2) ケーシング内にセパレータブロックを設け、セパレータブロックの内周にシャフトと連動するセンターロッドを回転自在に設け、シャフトにはケーシングの内周を摺接するベーンを設け、ケーシング内にセパレータブロックとベーンとで複数の油室を区画し、ベーンの揺動時に収縮する一方の油室から拡大する他方への油室へベーンとケーシングとの間の隙間等を介して油が流れ、その時の流体抵抗で減衰トルクを発生させるロータリダンパにおいて、シャフトとベーンとを一体成形すると共にベーンの中央にセンターロッドを溶着したことを特徴とするロータリダンパ。

- (3) ケーシング内にセパレータブロックを設け、セパレータブロックの内周にシャフトと連動するセンターロッドを回転自在に設け、シャフトにはケーシングの内周を摺接するベーンを設け、ケーシング内にセパレータブロックとベーンとで複数の油室を区画し、ベーンの揺動時に収縮する一方の油室から拡大する他方への油室へベーンとケーシングとの間の隙間等を介して油が流れ、その時の流体抵抗で減衰トルクを発生させるロータリダンパにおいて、シャフト反対側のベアリングブロックをセンタボルトとネジ結合して組立てなることを特徴とするロータリダンパ。

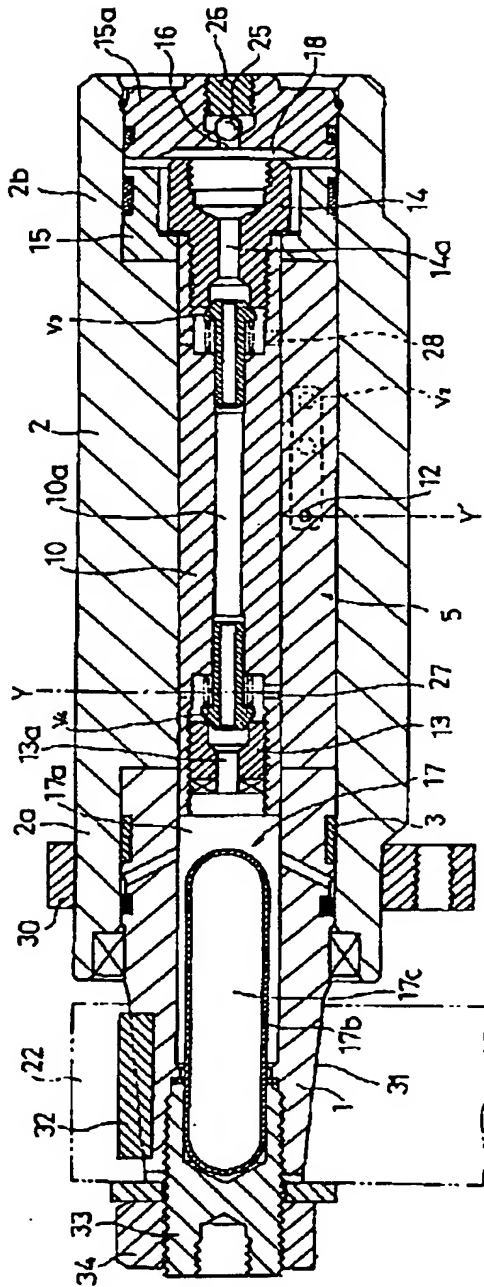
- (4) ケーシング内にセパレータブロックを設け、セパレータブロックの内周にシャフトと連動するセンターロッドを回転自在に設け、シャフトにはケーシングの内周を摺接するベーンを設け、ケーシング内にセパレータブロックとベーンとで複数の油室を区画し、ベーンの揺動時に収縮する一方の油室から拡大する他方への油室へベーンとケーシングとの間の隙間等を介して油が流れ、その時の流体抵抗で減衰トルクを発生させるロータリダンパにおいて、センタボルトをチエツクバルブのシートに共用してなることを特徴とするロータリダンパ。

図面の簡単な説明を次のように補正する。

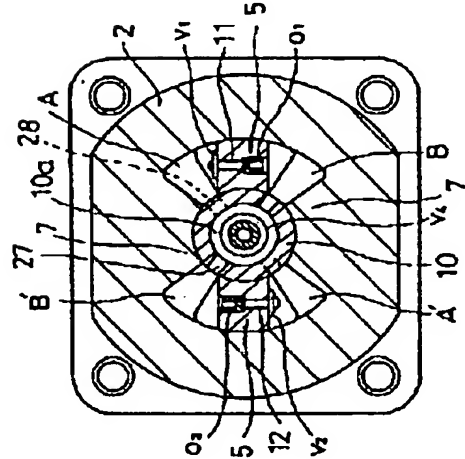
明細書第13頁第3行に「A, B」とあるを「A, A', B, B'」と訂正する。

図面を次のように補正する。

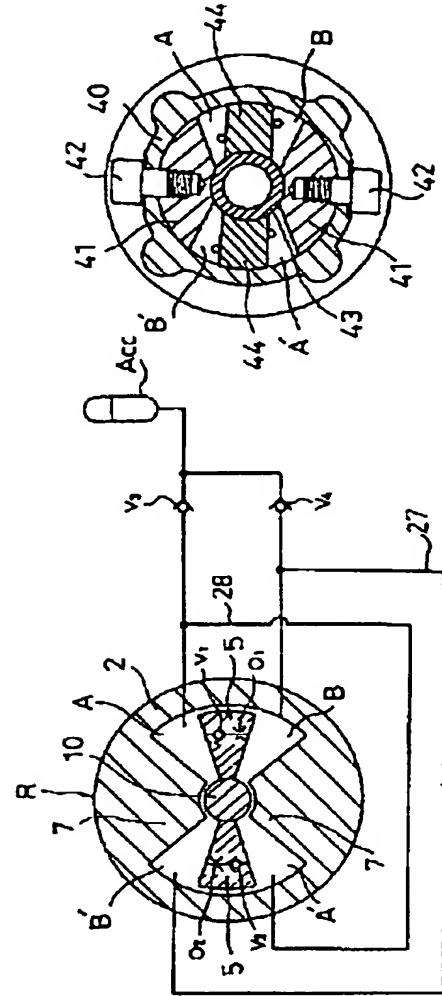
第 1 図



第 2 図



第 4 図



第 7 図